

# 令和元年台風第8号による被害及び 消防機関等の対応状況（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年8月7日（水）15時00分  
消 防 庁 災 害 対 策 室  
※下線部は前回からの変更箇所

## 1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 8月2日9時に発生した台風第8号は、発達しながら北西へ進んだ後、強い勢力となって5日夜から6日にかけて九州に接近し、九州南部、九州北部地方では猛烈な風や非常に強い風が吹き、局地的には雷を伴った非常に激しい雨が降った。
- ・ 強い台風第8号は、6日5時頃に宮崎市付近に上陸した後北上し、やや勢力を弱めて同日午後には対馬海峡に進んだ。その後、7日未明に朝鮮半島に上陸し、同日9時に熱帯低気圧に変わった。
- ・ 西日本では大気の状態が非常に不安定な状態が続き、7日も激しい雨が降るおそれ。
- ・ 7日18時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、四国地方120ミリ、九州北部地方100ミリの見込み。
- ・ これまでの雨で土砂災害の危険度が高まっている所があり、土砂災害への厳重な警戒が必要。

## 2 被害の状況

### (1) 人的被害 6人

【福岡県】	軽傷	2人（福岡市）
【大分県】	死者	1人（九重町）
	軽傷	1人（日出町（ひじまち））
【宮崎県】	重傷	1人（延岡市）
	軽傷	1人（綾町）

### (2) 住家被害 6棟

【福岡県】	一部破損	3棟（北九州市2、芦屋町）
【大分県】	全壊	1棟（佐伯市）
【宮崎県】	一部破損	2棟（都農町）

## 3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（8月7日2時10分現在）

発令されていた避難指示（緊急）及び避難勧告は、すべて解除

## 4 避難の状況（8月7日9時00分現在）

避難者なし

## 5 地元消防機関の対応

被災地では、地元消防機関（消防本部、消防団）により、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施

## 6 消防庁の対応

8月5日	9時50分	関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
	9時55分	応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
	13時23分	都道府県、指定都市に対し「台風第8号についての警戒情報」を发出

問い合わせ先 消防庁災害対策室 T E L 03-5253-7527 F A X 03-5253-7537
--